

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19 に関するレジストリ研究（多施設共同研究）
研究責任者	呼吸器内科 出雲雄大
研究機関名	日本赤十字社医療センター呼吸器内科、感染症科、集中治療科、救急科
研究目的と意義	2019 年 12 月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）には確立された治療法はありませんが、重症例を中心に抗ウイルス薬などの薬剤が投与されはじめています。どのような方が重症化しやすいか、妊婦や小児の患者さんなどにおいてどのような経過をたどるのかなど、多くのことがまだわかっていません。この研究では、COVID-19 と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、COVID-19 に関する様々な点について明らかにすることを目的としています。
研究期間	承認日～2023 年 1 月 31 日
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2020 年 1 月 1 日以降に COVID-19 と診断された方</p> <p>●ご協力頂く内容</p> <p>上記の対象期間中に記録された診療情報（症状、基礎疾患、渡航歴、接触歴、症状の経過等）・ウイルス検査結果などを、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> <p>●研究参加について</p> <p>研究への参加を希望されない場合、その方の情報を研究における解析に利用することはありません。ただし、COVID-19 は新規の指定感染症であることから、社会的・公衆衛生的に重要であるため、原則として全ての患者さんの情報をこの研究のデータベースには登録させていただきます。研究に参加される場合でもされない場合でも、患者さん個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。</p> <p>●外部への試料・情報の提供</p> <p>研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、WHO などの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定ができない状態で共有します。</p> <p>●研究組織（多施設共同研究）</p> <p>研究代表機関： 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲 貴夫 共同研究機関： 北海道大学、国立感染症研究所 情報提供機関： COVID-19 の方を診療した国内全ての医療機関（当センターなど）</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター呼吸器内科</p> <p>〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22</p> <p>担当者：出雲雄大</p> <p>TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>